

#### - 公益社団法人中部日本書道会岐阜支部報 ---

#### \*令和7年度岐阜支部集会\*



岐阜支部集会の風景

# 支部長挨拶

事

務

局

紹

介

石 井 瑞 磐 研究・庶務部長

鶴

## 鈴 木 蘭 峰



令和七年度より支部長という大役を仰せつかりあま

りの重責に心引き締まる思いです。

平成四年に発足した(公社)中部日本書道会の岐阜支

部は初代支部長 伊藤天游先生初め重鎮の先生方が努

めて来られました。十代目となる支部長としてはあまりにも力不足で支部長の任を

果たせるのかとただただ不安しかございません。

役員の先生方の「全面的に協力してゆくから」とのお言葉をいただき、 誠に微力

ながら支部のために精一杯努めさせていただきます。

を計画いたしました。 支部展も節目の三十回展です。支部研修会として役員の先生方の「席上揮毫会」 会場がいっぱいになりますようご参加お願い致します。

の諸事業等もご協力をいただき支部が一丸となり取り組んで行きたいと思っており

ます。

お願い致します。 役員、 諸先輩の先生方事務局員、 会員の皆様方のご指導ご鞭撻の程何卒よろしく

## 次 早 長



Ш 修

会 古報 田長 祥



次 伊 長

藤

小

游

相 相 崎 長 紫 憬



事 豊業 永長 御 風



森本夏 経理部長 次長·事務局兼務



2 —

## 令和七年度 岐 阜 支 部 集 会

様のご協力をお願い致します。会の発展を

於 令 和七 岐阜キャッスルイン 年七 月 十三 日 (日)

## 部日本書道会 岐阜 早川修先生 開会の辞 次長

令和7年度

平年より二週間も早い梅雨明けによる夏

の到来で猛暑日が続く中、ご来賓として(公

社)中部日本書道会新理事長松下英風先生

和七年度 新庶務部長廣澤凌舟先生をお迎えして、令 (公社) 中部日本書道会岐阜支部

新支部長鈴木蘭峰先生の進行のもと、次

集会が開催されました。

来年度以降に反映させていきます。」との が、ご意見がありましたらお寄せ下さい。 年度より集会という名前に変更しました 長早川修先生の「昨年度までの総会から今

年度九月の三十回記念支部展には是非、 はじめに、新支部参事今田紅渓先生が「今 開会のことばで会が始まりました。



令和7年度

松下英風先生 理事長 来賓

公益社団法人 中部日2

今田紅渓先生

申し上げます。」とご祝辞をいただきまし です。成功に向け、 がユネスコ無形文化遺産に登録される予定 皆様のご協力をお願い

ることを期待します。 年は七十五回記念展、 いたします。今年も複数の行事があり、 新支部長鈴木蘭峰先生にはよろしくお願い だきましてありがとうございました。また 願っております。」とご挨拶されました。 「今田紅渓先生には多大なるご尽力をいた 次に、ご来賓の理事長松下英風先生から 来年の暮れには書道 少しでも観客が集ま 来

た。

拶では「今日の集会のように、人が集まり 次世代につないでいくことが必要です。そ ユネスコ無形文化遺産登録を機に、書道を 話し合うことで、新しいことが生まれる。 前理事長で常任顧問の伊藤仙游先生のご挨 新庶務部長廣澤凌舟先生のご紹介の後、

松下長



常任顧問 伊藤仙游先生

出品者を た。 部参事今田紅渓先生の進行で報告されまし 月八日に承認済のため、 報告事項として支

増やす努力をお願いします。」と語られま <u>-</u> (一) 令和六年度事業報告 令和六年度収支決算報告·監查報告 支部長 鈴木蘭峰先生

した。

そして議事については、本部の総会で六

次長

森本夏渓先生

次に役員の先生方の紹介がありました。

のために中日書道展においても、

(三) 令和七年度事業計画

支部長

鈴木蘭峰先生

令和七年度収支予算計画

次長 森本夏渓先生

挨拶と鈴木蘭峰先生の支部長就任のご挨拶 続いて、今田紅渓先生の支部長退任のご

がありました。



## 書道会 岐阜支



閉会の辞 次長 伊藤小游先生

岐阜支部祝賀懇談会

末広の門

ました。 今田紅渓先生、 長い間大変お世話になり

の集会は、無事終了しました。 伊藤小游先生の閉会のことばで令和七年度 鈴木蘭峰先生、宜しくお願い致します。 次長・部長の先生方のご紹介の後、次長

(文責 会報部 松井秀麗



庶務部長 廣澤凌舟先生

司会で祝賀懇談会が始まりました。 集会に続いて、庶務部長石井瑞鶴先生の

ご来賓の庶務部長廣澤凌舟先生より「日

き有難うございます。前支部長今田紅渓先 頃より中日書道会の活動に、ご協力いただ 生には本当にお世話になりました。 お言葉を頂きました。 より新支部長鈴木蘭峰先生のもと、支部を 層盛りあげて頂きたいと思います。」と 新年度

> 声の後、 ながら歓談 をいただき 乾杯のご発 清石先生の やかに食事 和



会場風景



乾杯のご発声 常任顧問 松永清石先生

文責 会報部 田中尚秀) 願いつつ解散となりました。

中日書道会岐阜支部のますますの発展を

役員の先生方の紹介があり、そして常任

#### — 5 —

#### 令和6年度 事業報告

- 1. 会議
  - (1) 支部集会の開催

令和6年9月22日(日) 於 ホテルグランヴェール岐山

- (2) 事務局会議 5月、7月、8月、10月、11月、12月 令和7年2月、3月
- 2. 講演会・講習会・研修会事業
  - (1) 講演会

演 題 「私の書」 講演と席上揮毫会

講 師 松下 英風先生

開催日 令和7年2月24日(月・祭)

於 岐阜キャッスルイン

(2) 研修会(研修旅行)

テーマ 伝統の技を観覧 理解する

場 所 木曽川昼鵜飼

開催日 令和6年10月15日(火)

- 3. 展覧会事業
  - (1) 第29回 岐阜支部展

会期 令和6年9月20日(金)~9月22日(日)

搬入・陳列19日(木)・搬出22日(日)

会 場 岐阜市民会館 2階

後 援 中日新聞社

4. 広報活動事業

支部報の発行

第62号 令和6年 4月 2日(火)

第63号 令和6年10月29日(火)

5. チャリティー愛の募金

令和6年12月 5日(木)

中日新聞 社会事業団へ 10万円寄付

#### 令和7年度 事業計画

#### 1. 会議

(1) 支部集会の開催

令和7年7月13日(日) 於 岐阜キャッスルイン

- (2) 事務局会議 随時
- (3) 役員・事務局全体会議

令和8年2月 中旬予定 於 岐阜キャッスルイン

- 2. 講演会・講習会・研修会事業
  - (1)講演会

 演題
 未定

 講師
 未定

開催日 未定

(2)研修会

テーマ 未 定

場 所 岐阜市民会館

開催日 令和7年9月28日(日)午後~ 予定

- 3. 展覧会事業
  - (1) 第30回 岐阜支部展

会 期 令和7年9月26日(金)~28日(日)12時まで 搬入・陳列25日(木) 搬出 28日(日)

会 場 岐阜市民会館 2階

後 援 中日新聞社

- 4. 広報活動事業
  - (1) 支部報の発行

64号 令和6年4月1日 発 行

65号 令和7年8月 中旬予定

66号 令和8年2月 中旬予定

## 令和6年度 公益社団法人中部日本書道会岐阜支部 収支決算報告書

収入の部

自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月31日

	科 <b>E</b>		予算額	決算額	備考
款	項	目	円	円	円
会 費	会 費	会 費	(1, 051, 500)	(1, 041, 000)	
		l.理 事・監 事	20,000	20,000	5,000円×4名
		2.参与・評議員	384,000	384,000	4,000円×96名
		3.正 会 員	600,000	592,000	4,000円×148名
		4. 準 会 員	47,500	45,000	2,500円×18名
事業収入	書道振興		(993,000)	(1,089,000)	
		支 部 展	513,000	480,000	
		参加料			
		研修会	120,000	96,000	
		参 加 料			
		支部祝賀会	360,000	413,000	・集会祝賀会
		参 加 料			・講師を囲む会
		本部より		100,000	愛の募金
雑収入	雑収入	雑収入		169	預金利息
繰越金	繰越金	記念事業積立金		· ·	·定期預金 200,002
		前年度より繰越金	566,736	566,736	・普通預金 531,751 ・郵便振替残 1,049
					·現 金 33,934
	計		2,811,236	2,896,905	

#### 支出の部

	科	目	予算額	決算額	備	考
款	項	目	円	円		円
管理費	管理費	支部事務所費	(1,011,000)	(943, 687)	報償交際費	24, 100
					旅費交通費	105,020
					食 糧 費	162
					消耗品費	1,971
					印刷製本費	417,806
					通信運搬費	160,434
					手 数 料	17,144
					使 用 料	166,200
					会 議 費	50,850
事業費	書道振興 事業費		(1,001,000)	(1, 274, 017)		
		支 部 展 費	408,500	427, 114		
		研修会費	168,500	229, 768		
		講演会費	64,000	60,085		
		支部祝賀会費	360,000	457,050		
		愛 の 募 金		100,000		
A 4+ UV	A 4+ EV	記念事業積立	250,000	250,000	・定期預金	250,002
繰越金	繰越金	繰 越 金	549, 236	429, 201		371,586
					・郵便振替残	1,110
					・現金	56, 503
	計		2,811,236	2,896,905		

#### 監査結果報告書

上記の収支決算書を監査したところ、その内容は適正であることを認めます。 令和 7年 4月 29日

支部監事 荒木

支部監事 荒木 素園 支部監事 石原 清至

### 令和7年度 公益社団法人中部日本書道会岐阜支部 収 支 予 算 書

収入の部

自 令和 7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

	科 <b>E</b>	1	前 年 度 当初予算額	予算額	備考
款	項	目	円	円	ий 3
会 費	会 費	会 費	(1,051,500)	(1,041,000)	
		1. 理事・監事	20,000	20,000	理事・監事
					5,000円×4名 =20,000円
		2. 参与・評議員	384,000	384,000	評議員以上
					4,000円×96名 =384,000円
		3. 正 会 員	600,000	592,000	正会員 4,000円×148名 =592,000円
		4. 準 会 員	47,500	45,000	準会員
					2,500円×18名 =45,000円
事業収入	書道振興		(993,000)	(1,080,000)	
	事業	支部展参加料	513,000	480,000	出品料
					3,000円×160名 =480,000円
		研修会参加料	120,000	120,000	会費
					3,000円×40名 =120,000円
		支部祝賀会	360,000	480,000	会費
		参 加 料			8,000円×60名 =480,000円
繰越金	繰越金	前年度より繰越金	766,736	679, 201	
	計		2,811,236	2,800,201	

#### 支出の部

			科		目					前 年 度 当初予算額	予算額		備	j	考
	款			項		目		円	円				円		
管	理	費	管	理	費	支部事務所費		1,011,000	969,500	報償交際費			10,000		
												旅	費交通	通費	120,000
												消	耗 品	力費	3,000
												印刷	削製ス	本費	418,000
												通有	言運		220,500
												手	数	料	20,000
												使	用	料	130,000
												会	議	費	48,000
事	業	費	書)	道 振						(1,001,000)	(1, 119, 000)				
			事	業	費										
						支	部	展	費	408,500	397,000				
						研	修	会	費	168,500	181,000				
						支部	7 祝	賀名	き費	360,000	480,000				
						講	演	会	費	64,000	61,000				
*	異越金	`	苓	異越金	۷.	記念	事	業積	責立	250,000	300,000				
75	未炒立	Ž.	形	米炒五	Ž.	繰	起	戊	金	549, 236	411,701				
				=======================================	<del> </del>					2,811,236	2,800,201				

五十音順

	令和7年・令和8年度	
Λ <del>) (</del>	t tour on t who sale is to the factor of the	00日相大)
公益任団	法人中部日本書道会岐阜支部会員 (令和7年4月3	00日現在)
【常任顧問】	安藤 秀川・伊藤 仙游・松永 清石	3名
【顧問】	坪井 景照	1名
【理 事】	伊藤 小游・内田 翠径・広井 秀琳・山中 桂山	4名
【評 議 員】		94名
【正会員】		146名
【準 会 員】		21名
	合 計	269名

#### 令和7年・令和8年度 岐阜支部事務局

【支 部 長】 鈴木 蘭峰

【支部参事】 今田 紅溪・林 玲玉

【次 長】 伊藤 小游・早川 修・森本 夏溪(事務局担当)

【支部参与】 荒木 素園・石原 清至・今井 桃丘・吉澤 劉石

【支部監事】 入谷 霞流・小島 岐香・五井 花径

部署名	部 長	副部長	委員
研究	- <b>ナー</b> 7世 <i>作</i> 4	長屋 天虹 早川 杏花	竹中 青蘭 成瀬 孝子 古田 清流
庶務	石井 瑞鶴	梶田 女理 安田 翠嵐	岡田翔鳳桑原静光松本春楊
会 報	古田 祥扇	田中 尚秀 古田 春華	本田 煌雲 松井 秀麗
会 員	相崎紫憬	塩谷 秀蘭 林 天翔	矢島 汐風
経 理	森本 夏溪	今井 夏虹	関谷 蒼玄 松本 紅華
事業	豊永 御風	浅野 修竹 杉山 瓊川 広井 秀琳	木澤 羅川 瀬瀬 阜葉 杉田 樹石 中西 瑶花 古山 玉扇 宮部政代美 森 政子

							* 桜			* 準		* 大	入	,   	第	5
篆刻	か	漢	漢	漢	漢	漢	花	漢	漢	大	漢		賞者		七 十	-
· 刻 字	な	字	字	字	字	字	賞 *	字	字	賞 *	字	賞 *			匹回	1
宮	安	Щ	安	南	平	東		松	大		中				中	1
部	藤	中	田	谷	野			本	西		島				É	ı
政化	香	真由	由	流	遊	瑶		春	和		千				<u>_</u>	t
代美	波	美	琳	泉	古	琴		楊	枝		里				诣	4
									* 準				* 特		展	
漢	漢	漢	漢	漢	漢	漢	漢	漢	特	漢	漢	漢			严单	ζ 1
字	字	字	字	字	字	字	字	字	選*	字	字	字	選 *			7
藤	林	辻	後	小	栗	兼	伊	相		宮	小	泉				
田			藤	塚	Щ	村	東	崎		永	岩				入賞	-
玖	里	永	雙	É	万	沙山	彩	実		紅	竹	彩			之	<u> </u>
巳	奈	恋	華	樹	嬉	也加	楓	桜		雅	湖	音		ļ	<b>*</b>	
											* 秀					
か	か	漢	漢	漢	漢	漢	漢	漢	漢	漢		篆刻	篆刻・	篆刻	漢	漢
な	な	字	字	字	字	字	字	字	字	字	逸 *	刻字	刻字	刻字	字	字
古	浅	村	間	堀	羽	野	杉	柴	木	上		佐	加	岡	参	星
橋	野	上	宮		実	中	Щ	田	村	上 ケ 平		藤	藤	田	Ш	野
葉	蛍	祐	暎	清	祥	菁	瑶	智	香	香		敬	日	義	秀	۶ ر
子	雪	菜	Ш	順	鳳	華	華	智香子	葉	Ш		顕	日出男	明	巘	こころ

#### \* 奨

#### 励 賞 \*

篆刻

7.刻字

河

村

雄

字 青 木

漢

字

青

雲

大 Ш 本 池 祐

郎

多 湖 裕 美

漢

字

漢

字

緑

御送付下さい。

(住所変更なども同様にご

ご入賞の先生方、

誠におめでとうござい

載いたしました。

用紙に記入のうえ、相崎紫憬会員部長まで

岐阜支部に入会を希望される方は、

申込

○第七十四回中日書道展入賞者の名簿を掲

○支部報第六十五号をお届けいたします。

連絡下さい。)

ます。

漢

紀

御門下御知友で中日書道展二科出品者の

木 美智子

な 大 野

か

\*

佳

作

\*

か

な

漢

字

野

村

婉

麗

か

な

 $\mathbb{H}$ 

澤

麗

泉

鈴

か

な

夏

早 崎

桂 子 方

入会してくださるようにお誘い下さい。 (特に二科賞、奨励賞御受賞の方)には



会報部 古田 祥扇

古田 春華 田中 尚秀

松井 秀麗 本田 煌雲

か

な

Ш

本

貴

泉

か

な

森

美

泉

か

な

日

高

百

扇

令和 (公·社 支部 〒西三三八七 )中部日· 七 務 長 局 本書道会岐阜支部報 関市仲町十六番三号 鈴 木 蘭 峰 月 本 発 第六十五号 夏 渓

〒501-0521 本巣市上真桑一四〇六-一

FAX(○五八)三二四—七八○